

2026 年度大学一般選抜第 1 回
短大一般選抜（共通）
問題と解答

試験科目・配点

試 験 科 目	時 間	配 点
英語（英語コミュニケーション I・II、論理・表現 I）	50分	100点
国語（現代の国語、言語文化（古文・漢文を除く））	50分	100点

英 語

出典

You shall include the following credit line in every copy of the Work produced/displayed, where the Cengage Material appears, or in the credits pages, in accordance with standard industry practice:
Cengage Learning Inc. Reproduced by permission.
www.cengage.com/permissions

I. 次の英文を読んで、各問いに答えなさい。

When you go home this evening after school or after work, ①what is the first thing you are going to do? You're probably going to switch a light on, turn the heat or air conditioning on, and cook dinner or watch TV. ②Whatever you plan to do, you're probably going to use electricity.

Most of us use electricity (ア) thinking about it, but approximately 1.1 billion people in the world don't have electricity. For example, in Myanmar, only 26% of the population has electricity. Outside of the cities, people get light from the sun during the day and from candles at night. Candles are expensive and dangerous, ③but now there is a safer and cheaper solution to this problem : small solar panels are (イ) to use and can give electricity immediately.

When Spanish photographer Rubén Salgado Escudero first visited Myanmar, he says : "I worked in villages and the people had no light at night. Then, one day, I visited a village with solar lights and people's everyday life was (ウ) easier. For example, fishermen went fishing before sunrise because of the solar panels. Children could do their homework as a result of electricity."

After his first visit, Rubén showed his photographs of people with their solar lights and he raised* money to pay for more solar lights. Now, more people in Myanmar have solar panels ; ④these panels take energy from the sun and then provide 12 hours of light during the night. In the future, Myanmar is going to build larger solar panels for some of these villages, but—for now—the smaller panels will continue to (エ) people's lives.

注

raise* : (お金) を集める

【出典】

WORLD ENGLISH 1 THIRD EDITION by John Hughes and Martin Milner

1. 空所（ア）～（エ）に入る最も適切な語句を選び、記号で答えなさい。

- (ア) a. beside b. besides c. with d. without
(イ) a. hard b. annoying c. easy d. difficult
(ウ) a. much b. very c. so d. more
(エ) a. stop b. change c. destroy d. damage

2. 下線部①を和訳しなさい。

3. 下線部②を和訳しなさい。

4. 下線部③は具体的にどのような意味か。最も適切なものを選び、記号で答えなさい。

- ア ミャンマーにおける電気需給率の高さという問題に対して、安価で安全な解決策がある。
イ ミャンマーの都市部と農村部の格差という問題に対して、安価で安全な解決策がある。
ウ ミャンマーでは昼間は太陽からの光だけを利用しているという問題に対して、安価で安全な解決策がある。
エ 高価で危険なろうそくの問題に対して、ミャンマーでは安価で安全な解決策がある。

5. 下線部④を和訳しなさい。

6. 本文の内容と合致するものを1つ選び、記号で答えなさい。

- ア 世界の約1億1千万人の人々は、電気がない所に住んでいる。
イ ソーラーパネルのおかげで、漁師たちは夜明け前に漁に出かけることができた。
ウ ルーベンの努力にもかかわらず、ソーラーパネルはミャンマーではあまり普及しなかった。
エ ミャンマーは大きなソーラーパネルの建設を予定していない。

Ⅱ. それぞれの空所に最もよく当てはまる語句を選び、番号で答えなさい。

1. This book I () from the library was so helpful.
① used ② borrowed ③ lent ④ leased
2. I got my father () me a new bicycle.
① bought ② buy ③ being bought ④ to buy
3. The meeting is expected to start () two hours.
① in ② for ③ by ④ at
4. David was so busy that he () down the job offer.
① took ② looked ③ went ④ turned
5. It started raining when I went out. () was worse, the wind got stronger.
① It ② Which ③ What ④ That
6. It is () to snow in that area tomorrow morning.
① willing ② likely ③ free ④ eager
7. Kevin () to a literature club now.
① is belonging ② belong ③ belongs ④ has been belonging
8. Yoko has been () from work for four days.
① absent ② aware ③ about ④ willing
9. We can () use of the various facilities in the hotel.
① take ② make ③ get ④ have
10. His smartphone has great features. I want to buy () like that.
① one ② that ③ it ④ this

Ⅲ. AとBの会話が自然なやりとりになるように、空所に入れるのに最も適切なものを選び、番号で答えなさい。

1. A : What's the matter with you?

B : ()

- ① Don't mention it.
- ② I have nothing to do with the matter.
- ③ My tooth hurts so much.
- ④ It doesn't matter.

2. A : Would you pass me the salt?

B : ()

- ① It is taken from the sea.
- ② Here you are.
- ③ I didn't give it to you.
- ④ Is that dish rich in flavor?

3. A : How was your trip to Hawaii?

B : ()

- ① English is spoken in Hawaii.
- ② By all means.
- ③ I've been to the Philippines once before.
- ④ It was perfect!

4. A : If you have anything to say, please feel free to ask me.

B : ()

- ① Any time is OK.
- ② No, I feel sick.
- ③ That's very kind of you.
- ④ Take it easy.

5. A : When is the deadline for that report?

B : ()

- ① The deadline cannot be extended.
- ② No, it isn't.
- ③ Your report is very nice.
- ④ It's the end of April.

IV. 日本文と同じ意味になるように () 内を並び替えたとき、() 内で2番目と4番目にくるものの番号を答えなさい。ただし、文頭に使う語も小文字で書かれています。

1. バランスのとれた食事をするのは体に良い。

(① diet ② you ③ a ④ does ⑤ well-balanced) good.

2. お父さんがタバコを吸うのを控えてくれたらいいのに。

I (① smoking ② father ③ wish ④ refrained ⑤ from ⑥ my).

3. 社長はそのような高価な絵画を買う余裕はなかった。

The president (① to ② such ③ couldn't ④ buy ⑤ afford) an expensive painting.

4. ジョンはなんとか間に合うように会議に到着した。

John (① at ② in ③ to ④ meeting ⑤ the ⑥ managed
⑦ arrive) time.

5. その風景面を見ると、私は自分の故郷を思い出す。

The landscape (① the ② of ③ reminds ④ where ⑤ place
⑥ me) I was born.

模範解答

I.

1.

(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
d	c	a	b

2. 最初に何をするつもりですか。

3. 何を計画するにしても、おそらく電気を使うことになるでしょう。

4.

工

5. これらのパネルは太陽からエネルギーを取り込み、
夜間に12時間の照明を提供します。

6.

イ

II.

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
②	④	①	④	③	②	③	①	②	①

III.

1	2	3	4	5
③	②	④	③	④

IV.

1		2		3		4		5	
2番目	4番目	2番目	4番目	2番目	4番目	2番目	4番目	2番目	4番目
⑤	④	⑥	④	⑤	④	③	①	⑥	①

国

語

一次の文章を読み、後の問いに答えよ。(設問の都合上、文章の一部を改変してある。また、設問の都合上、各段落の冒頭に番号を付してある。)

①論理的に考えることは、学術のみならずビジネスや教育、日常の判断に至るまで幅広い分野でその重要性と必要性が指摘されている。世界共通で不変のように語られている論理的思考だが、そもそも論理的であるとはどのようなことなのか、論理／非論理の線引きは何によって行われるのか。論理的に思考する方法は本当にひとつなのか。

②本書はこれらの問いに、論理的思考が世界共通で不変という考えのもとになった論理学の「形式論理」に対して、論理には文化的側面があることを指摘し、それを価値観に紐づけられた「本質論理」と名づけて、思考の「基本パターン」の側面と「文化的」側面の両面から答えていきたい。

③思考する目的が異なれば、その手段としての結論を導く手続きが変わり、論理的であることの基準が変わる。目的に応じて異なる論理的思考法を使いこなすことが重要で、それこそがこれからの論理的思考である。と指摘し、その道筋を示すのが本書の目的である。複数ある論理的思考を、目的に応じて選択して使いこなすことを本書では「多元的思考」と呼ぶことにする。

④筆者が論理的であることと、そして論理的思考が「ひとつ」ではないことに気づいたのは、アメリカの大学に留学して、エッセイと呼ばれる小論文を^①テイシユツした時だった。「評点不可能」と赤ペンで書かれ突き返された時の衝撃は今でも忘れられない。それ以上に衝撃的だったのは、どんなに^②テイネイに書き直しても同じコメントが繰り返された一方で、いったんアメリカ式エッセイの構造を知って書き直すと、評価が三段跳びで良くなったことである。英語が急に^③ショウタツしたわけでも知識が^④カクダンに増えたわけでもない。しかしアメリカ式のエッセイ型で書くと、それまで自分が重要だと思っていたことが必要なくなり、エッセイのポイントである主張すらも変わってくる。すると必然的に結論も変わってくるという不思議を体験した。それは論文の構造に導かれた論理と思考法の日米の違いという、まさに「見えない文化衝突」の体験だった。

⑤論理の道筋というのは、作文の構造によって導かれること、それを使えばその都度一から考える必要はなく、論理的に考え、書くことができること、そしてその論理の型を共有している人たちと円滑にコミュニケーションできることを実体験から学んだ。論理的思考はグローバルに共通なものではなく、実は文化によって異なっており、それぞれの教育のカテイ^⑤で身につけていくものなのである。そして論理的思考の型は、それぞれの社会が何を重視し文化の中心に据えるのかと深く関わっている。

⑥たとえば日本では「西洋」と一括りに論じられることが多いアメリカとフランスの小論文の構造は全く異なっており、相手国で自国の小論文の型で書くと、「何を言っているのか分からない」、「つながり不明」、「全く不十分な議論」、そして「論理的でない」と落第点がつけられるのである。

⑦なぜそんなことが起こるかといえば、作文を書く目的が異なるからである。結論を先取りするならば、アメリカ式のエッセイは、自己の主張を分かりやすく効率的に論証して、相手を説得することが目的であるのに対して、フランス式小論文の目的は、時間をかけてあらゆる可能性を吟味し矛盾を解決すること、それを公共の福祉という政治的判断に生かすことである。

⑧アメリカ式エッセイは主張に関係しない要素を削ぎ落とすことによって、複雑な世界を単純化して問題解

決を行うのに対して、〈正一反一合〉の弁証法を型にしたフランス式小論文は、常識的な見方とそれに反する見方、それら二つを総合して矛盾を解決することで、多様な人々で構成される社会全体の利益に目を向けさせる。それぞれの国の小論文には、あるべき結論の形と結論に至る道筋——それが論理となる——がそれぞれに存在する。

⑨アメリカ式エッセイは、経済のグローバル化と英語の覇権的地位の獲得とともに、ビジネスのみならず多くの領域で世界標準の書き方になっている。確かにアメリカ式エッセイを学ぶことは、アなコミュニケーションを行う上でとても役に立ち、多くの人に必須の知識と技術であることは間違いない。論文の書き方やビジネスの指図書を見ると、「論理的思考」といわれているものの実態は、このエッセイの思考法であることが多い。しかしそのみで押し通そうとすると、論理的思考の思わぬ落とし穴にはまることも確かである。フランスとの対比はそれを鮮やかに見せてくれる。

⑩とはいえ、こうした論理的思考の方法は「無限に」あるわけではなく、いくつかのタイプを「型」として提示することが可能である。本書では「経済」(アメリカ)、「政治」(フランス)、「法技術」(イラン)、「社会」(日本)の四つの領域に固有の論理と思考法を、各領域で書いたり話したりする時の「型(構造)」に注目して提示する。政治、経済、法、社会の領域は、どこの国にも併存しているが、「どの領域の論理を使うのか」によって、その判断(結論)は変わってくる。このようなアプローチを取ること、国ごとに無数に論理とその思考法があるとする文化相対主義に陥らず、有益かつ基本的なタイプを特定することができる。考える。

⑪その時、四つの領域の原理をそれぞれひとつの「文化」と捉えて、社会の中心に据えている国、具体的には、アメリカ、フランス、イラン、日本の四カ国の学校で教えている「作文の型」に注目して各領域の論理的思考を抽出する。そうすることで、学校で教えられ実際に使われている作文の「型」を通して、私たちは各領域の論理の本質——目的と手段、価値観——を理解し、かつ文脈/場面に応じて「使いこなす」ことができるようになるのである。これが本書独自のアプローチである。

⑫子どもの作文の型から経済や政治領域の思考法が分かるのか、といふか読者もいるかもしれない。しかし、思考法を理解するために、学校の作文に注目する有効性は、異なる領域を代表する国の子どもたちが同じ絵を見てその絵をどう説明し、理由づけるのかという作文実験の結果と、その実験結果を裏づける教育の目的と実践から明らかにされている(渡辺 2004)。

⑬以下は、ある少年の一日を描いた四コマ漫画を、日本とアメリカの子どもが説明した実例である(渡辺 2004: 22-23)。実験の参加者は日米それぞれ小学校最終学年の四学級の児童、日本一四四名(小学校六年生)、とアメリカ八二名(小学校五年生)である。両国の大学生に同じ課題で作文してもらおうと、小学生とほぼ同じ結果が持続して現れている(渡辺 2003)。少年の名前は日本ではけんた、アメリカではジョンとした。

【日本】けんた君は ねないでテレビゲームをしていて そしたら しいいじかんまえになってしまった
いそいでユニホームにきがえてバスにのったところ まちがえて そしてしいいじかんにまにあわなくて
せんばつでピッチャーができませんでした。

【アメリカ】私のジョンの一日に対する意見は、一日の始めから終わりまで彼はイライラした一日を過ごしたということです。その日は彼にとっても皮肉な日でした。まず彼はテレビゲームを長くやりすぎたので、それが悪い出来事の連鎖反応を引き起こしたのです。彼は遅く起きたので精神的にパニック状態になり、実際それが間違ったバスに乗る原因となり、それが野球の試合の練習におくられる原因になったのです。要するに、彼は悪い一日を過ごしました。

⑭日本の子どもの作文は、この例のように出来事を起こった順番に連鎖して「……して、……して」と一文で述べる「時系列型」と、出来事を起こった順番で述べた後に教訓を付け加えて「教訓のお話」にするタイプが九割以上を占めるのに対して、アメリカは、最初に結論となる主張を述べて、その根拠として出来事を述べる、つまり、エッセイの型を絵の説明の枠組みとする作文が三分の一以上を占めた。

⑮〈主張―根拠―結論〉のエッセイの思考法に慣れたアメリカ人からすると、時系列で出来事を述べる日本の子どもの作文には、最も重要な「主張」がない、当然主張の論証もされていない、時間順に述べただけ全く思考した跡が見られない「イ」な作文ということになってしまふ。

⑯他方、日本人にとって最初に主張を述べるのは、自己主張が強く最初に結論が分かっってしまう面白みのない展開に感じる。そのため、最初に主張を述べることに心理的、道義的な強い抵抗感がある。そもそも絵の説明に主張が必要なのか、因果関係でいちいち理由づけする必要があるのか、それよりは四コマ漫画の主人公に寄り添い共感するような記述のスタイルを取るべきではないかと考えてしまふ。

⑰このように、それぞれの国の人々が相手の説明に納得できない理由は、「経済」、「政治」、「法技術」、「社会」という相異なる四つの領域の目的を知ることによって、すっきりと見えてくるだろう。

⑱しかし「論理的であること」が多くの小論文の指南書が指摘するように単に証拠を示したり、帰納や演繹、因果を使って説明したりすることだと受けとめると、この文化の衝突はその原因が全く見えないまま、能力の高低の問題にすり替えられてしまふ。小論文の型に現れる「スタイル(様式)」の違いが「論理的思考」という近代社会で価値ある思考法を通して、学力や能力に転換される。本書で見えていくように、四つの領域では評価される能力の質が全く異なり、評価の方法も違っている。

⑲アメリカは資本主義の旗手として経済が重視されているのは自明のことと受けとめられているが、学校で教えているのはいかに利益を上げて資本を蓄積し投資するかではない。学校で教えているのは、資本主義経済で重視されるものの見方・考え方とその表現法である。

⑳とはいえ、日米の作文実験の実例を見ると、やはり日本語とそれを使う日本人は非論理的なのだ勘違いしてしまう読者もいるかもしれない。

㉑日本では決められたルールよりも、「その場の要請」を感じ取って場にふさわしい言動を取ることが求められる傾向が強い。それを逆手に取ってその「場」が、たとえば経済領域の論理で思考し表現する場であると明確に設定すれば、その場の要請に応じて論理的に考え表現できるはずである。

(出典：岩波新書 渡邊雅子『論理的思考とは何か』より)

注1 帰納(キノウ)：個別の具体的な事例から、一般的な法則や原理を導き出す思考法。

注2 演繹(エンエキ)：一般論や大前提から、論理的に結論を導き出す思考法。

問一 傍線部①～⑤のカタカナを漢字に改めよ。

問二 段落⑨の空欄ア、段落⑯の空欄イに入るべきことばを、それぞれ本文中から抜き出して答えよ。なお、空欄アには漢字三字、空欄イには漢字四字のことばが入る。

問三 段落②傍線部(A)「価値観」が意味することからについて具体的に表現した文を、本文中から二十五字以内で抜き出して答えよ。

問四 段落⑧傍線部(B)と同一内容の一文を、本文中から十五字以上、二十字以内で抜き出して答えよ。

問五 段落⑱傍線部(C)について。筆者は「文化の衝突」を生み出す原因がどこにあると考えているか。本文中のことばを用いて、解答欄の空欄を補充する形で答えよ。

「た論理と」「の」「による違いにあると考えている。

問六 段落⑲傍線部(D)について。「資本主義経済で重視されるものの見方・考え方とその表現法」とはどのような表現法か。本文中から二十五字以上、三十字以内の文を抜き出し、解答欄の空欄を補充する形で答えよ。

「ことを目的とした表現法。

問七 本文中には「論理」ということばが多数現れている。筆者は「論理」が何であると述べているか。本文中から十五字以上、二十字以内で抜き出して答えよ。

問八 段落⑳には「その場の要請」ということばが二度用いられている。この文脈における「その場の要請」を簡潔に示した漢字二字の熟語を、本文中から抜き出して答えよ。

問九 筆者は「複数ある論理的思考を使いこなすこと」を「多元的思考」と考えている。この「多元的思考」について具体的に説明している段落の番号を段落㉑以降から一つだけ記せ。

※以上で問題は終了です。

模範解答

問九	問八	問七	問六		問五	問四	問三		問二	問一
②①	目的	あるべき結論の形と結論に至る道筋	表現法。	「自己の主張を分かりやすく効率的に論証して、相手を説得する」ことと目的とした	「文化」「論文の構造に導かれ」た論理と「思考法」による違いにあると考えている。	公共の福祉という政治的判断に生かす	えるのか	それぞれの社会が何を重視し文化の中心に据	ア効率的イ非論理的	①提出 ②丁寧 ③上達 ④格段 ⑤過程

2026 年度大学一般選抜第 2 回 問題と解答

試験科目・配点

試 験 科 目	時 間	配 点
英語（英語コミュニケーション I・II、論理・表現 I）	50分	100点
国語（現代の国語、言語文化（古文・漢文を除く））	50分	100点

英 語

出典

You shall include the following credit line in every copy of the Work produced/displayed, where the Cengage Material appears, or in the credits pages, in accordance with standard industry practice:
Cengage Learning Inc. Reproduced by permission.
www.cengage.com/permissions

I. 次の英文を読んで、各問いに答えなさい。

Is there a connection between music and language? (ア) recent studies, the answer is yes: music boosts certain language abilities in the brain. Here, we look at two examples.

Music and Hearing

A recent study by researcher Nina Kraus shows that playing a musical instrument can improve a person's hearing ability. ①As a part of the study, two groups of people listened to a person talking in a noisy room. ②The people in the first group were musicians, while those in the second group had no musical training. The musicians were able to hear the talking person more clearly.

Musicians hear better, says Kraus, because they learn to (イ) attention to certain sounds. Think about violinists in an orchestra. When the violinists play with the group, they hear their own instrument and many others, too. ③But the violinists must listen closely to what they are playing, and ignore the other sounds. In this way, musicians are able to concentrate on certain sounds, even in a room with lots of noise.

Music and Speaking

Gottfried Schlaug, a doctor at Harvard Medical School, works with stroke patients*. Because of their illness, these people cannot say their names, addresses, or other information normally. (ウ), they can still sing. Dr. Schlaug was surprised to find that singing words helped his patients to eventually speak. ④Why does this work? Schlaug isn't sure. Music seems to activate* different parts of the brain, including the damaged parts. This somehow helps patients (エ) that part of the brain again.

注

stroke patients* : 脳卒中患者

activate* : 活性化する

【出典】

READING EXPLORER Second Edition by Nancy Douglas and David Bohlke

1. 空所（ア）～（エ）に入る最も適切な語句を選び、記号で答えなさい。

（ア） a. Because of b. According to c. Without d. In spite of

（イ） a. pay b. have c. take d. make

（ウ） a. In fact b. For example c. So d. However

（エ） a. using b. useful c. to use d. used

2. 下線部①を和訳しなさい。

3. 下線部②を、those の内容を示して和訳しなさい。

4. 下線部③を和訳しなさい。

5. 下線部④はどのような意味か。最も適切なものを選び、記号で答えなさい。

ア なぜこの仕事が歌うことなのか。

イ なぜシュラウグ博士の研究が驚くべきことなのか。

ウ なぜこの研究がうまくいくのか。

エ なぜ歌うことによって、患者が話せるようになるのか。

6. 本文の内容と合致するものを1つ選び、記号で答えなさい。

ア 楽器を演奏することによって、人の聴覚能力が改善されることはない。

イ 音楽家でも、ひどい騒音の部屋の中では集中して特定の音を聞くことができない。

ウ シュラウグ博士は脳卒中の患者を使い、富と名声を得た。

エ 音楽は損傷を受けた脳の部分を活性化するようだ。

II. それぞれの空所に最もよく当てはまる語句を選び、番号で答えなさい。

1. Parents have a duty to () after their children.
① care ② take ③ look ④ get
2. Let's leave now, () we'll miss the flight.
① and ② but ③ or ④ nor
3. The increase in sales () the company to expand overseas.
① enabled ② let ③ hoped ④ wished
4. It took three years to () out the project.
① look ② get ③ take ④ carry
5. Kate () her college classmate two years ago.
① married ② married with ③ got married ④ married to
6. () tired he was, he had to finish the work by the deadline.
① However ② Whenever ③ Whichever ④ Wherever
7. I've felt tired lately, so I wish I () more days off.
① have ② have had ③ had ④ will have
8. I was () that our team could win the game.
① satisfy ② satisfying ③ being satisfying ④ satisfied
9. Ken is () longer as active as he used to be.
① never ② no ③ not ④ less
10. Tom asked me () I liked the novel.
① what ② that ③ if ④ unless

Ⅲ. AとBの会話が自然なやりとりになるように、空所に入れるのに最も適切なものを選び、番号で答えなさい。

1. A : When did you start working for that company?

B : ()

- ① No, I didn't.
- ② I used to work in Nagoya.
- ③ Three years ago.
- ④ I liked to work for that company.

2. A : Do you have any plans for this summer?

B : ()

- ① I went climbing Mt. Fuji.
- ② I recommend that you should visit London.
- ③ My brother will go abroad to study English.
- ④ I'm going to Paris to see many paintings.

3. A : Don't you want to go for a burger after school?

B : ()

- ① I haven't eaten sushi for a while.
- ② Well done, please.
- ③ I don't like ice cream.
- ④ That's a great idea.

4. A : How would you like to pay for the product?

B : ()

- ① Credit card, please.
- ② Please give me a discount.
- ③ I'd like to buy a red one.
- ④ I want to buy a bargain product.

5. A : You look so pale. You'd better see a doctor.

B : ()

- ① Thank you for your kindness. You don't have to do it.
- ② I'll take you to the nearby hospital.
- ③ I'm tired of his behavior.
- ④ Thank you. But I'm probably short of sleep.

IV. 日本文と同じ意味になるように () 内を並び替えたとき、() 内で2番目と4番目にくるものの番号を答えなさい。

1. ケイトは親切にも自分の席を譲ってあげた。

Kate (① to ② was ③ kind ④ give up ⑤ enough) her seat.

2. この電車に乗ると、あなたは渋谷に行くことができる。

This (① to ② will ③ you ④ train ⑤ take) Shibuya.

3. 気分が悪い。フライドポテトをあんなにたくさん食べるべきでなかった。

I feel sick. I (① so ② have ③ should ④ many ⑤ not ⑥ eaten) french fries.

4. フレッドは夜遅くまで働くことに慣れていない。

Fred (① working ② not ③ late ④ to ⑤ used ⑥ is) into the night.

5. この携帯電話は旧式のものよりも優れている。

This (① old ② superior ③ to ④ one ⑤ cellphone ⑥ the ⑦ is).

模範解答

I.

1.

(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
b	a	d	c

2. その研究の一部として、二つのグループの人たちは、
 一人の人物が騒がしい部屋で話しているのを聞いた。
3. 最初のグループの人たちは音楽家だったが、二番目の
 グループの人たちは、音楽の訓練を全く受けていなかった。
4. しかし、バイオリニストたちは自分たちの演奏している音を
 注意して聞かなければならない。

5.

工

6.

工

II.

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
③	③	①	④	①	①	③	④	②	③

III.

1	2	3	4	5
③	④	④	①	④

IV.

1		2		3		4		5	
2番目	4番目	2番目	4番目	2番目	4番目	2番目	4番目	2番目	4番目
③	①	②	③	⑤	⑥	②	④	⑦	③

国

語

一 次の記事を読み、後の問いに答えよ。(設問の都合上、文章の一部を改変してある。また、設問の都合上、各段落の冒頭に番号を付してある。)

①改めて思えば、我々人は常に多くの目的を抱えている。仕事に^①ゲンテイして考えるときも、複数の^②アンケートを抱えており、しかもそれらを受け付けた順番に対応すればよいというわけでもない。優先順位が突如変わることもあれば、途中で割り込む仕事もある。また優先順位以外に、いつまでに終わらせなければならぬかといったセイヤクもあるだろう。しかも、我々は仕事以外にも、お腹が減れば食事をとるという、これもちやんとした目的であり、トイレに行くという目的もある。日常生活における行動にデータメな動作などあるわけがなく、すべてに理由、すなわちその行動をするための目的がある。我々は意識して、そして無意識にこれら無数の目的をリアルタイムに^④シヨリしているのである。

②生物の場合の根源的な目的は「生きること」であると先に述べたが、^④それが「適度なストレス状態を維持すること」だと解釈すれば、空腹になればストレスのバランスが崩れるので、それを元に戻す、即ち空腹状態を元に戻すために食べるということになる。宿題をするのもそうだ。忘れると明日^⑤先生に怒られるという心配からストレスのバランスが崩れるので、それを元に戻すために宿題をするのである。

③勉強するのも人それぞれ何らかの目的があるはずで、それを達成しないといけぬという焦りを感じていることもあれば、目的を達成したときの満足感を得て、より好ましい状態に至りたいと感じることもある。満足していないという、ストレスのバランスの崩れを戻すために勉強するのである。こうした、適度なストレスのバランスを維持しようとする我々の機能のことはホメオスタシス(生体恒常性維持機能)と呼ばれる。

④ロボットに多くの機能を搭載すればするほど、ロボットは稼働中にどのタイミングでどれくらいの時間で、どの機能を実行すればよいのかをテキパキと選択しなければならなくなる。床に小さなほこりが目立つのであれば掃除機能を発動させ、その途中で床に落ちていたモノを^⑤ハッケンすればグリッパを使ってのピックアップ機能を発動させる。また、掃除中に外にいるユーザーからテレビ番組録画予約の依頼が入れば作業を一時中止して録画予約機能を発動させる。ただし、録画開始時刻が5時間も先であれば、そのまま掃除を済ませてから録画予約をしたほうが効率はいい場合もあるだろう。

⑤我々は楽をしたいし、いちいちロボットに^⑥ア的な個々の動作を命令するのは面倒である。しかるに、我々がこのロボットに与えるのは「家の雑務を担当し、常に家を綺麗^⑦な状態に保ち、家族からの依頼に対応すること」という^⑧イ度の高い目的になる。ロボットはこの状態を維持すべく、この状態が崩ればそれを修復することを目的として、様々な機能を自ら^⑨ウするのである。

⑥別の例として、ロボットに「家を綺麗にせよ」といった目的を与えたとする。家を綺麗にするといっても、床掃除なのか、窓拭き^⑩なのか、水回りの掃除なのか、床にワックスをかけるのか、など、具体的なタスクが複数存在する。例えば、もうすぐ来客があるというタイミングで、水回りの掃除や床のワックスをかけ始められても困ってしまう。ここでは、^⑪空気が読めていない、ということになる。状況に応じて適切にタスクを選択できる必要がある。このような、「家の雑務を担当し、常に家が綺麗な状態を保ち、家族からの依頼に対応すること」や「家を綺麗にせよ」のような抽象的な目的のことを「メタ目的」と呼ぶ。

⑦もちろん、ロボットに搭載される機能がそれほど多くなければ、設計段階で、どのようなときにどの機能を実行させるかを制御する行動選択モジュールをしっかりと作り込むことは可能だ。しかし、どんどん多機能

となり汎用性の高い多様な動作が可能となると、事前に設定しておくには組み合わせも膨大となり、人手での設定作業は破綻^{はた}してしまうだろう。また、人がこれらの設定をすると、その人なりの具体的な目的の設定の仕方に偏ってしまうことになり、その人が思いつかない状況が発生したときに対応できなくなる。よって、自律型AIにおいては、予め決められた動作ではなく、目的達成のために、状況において最適な動作を適宜選択できる能力が求められるのである。目的を達成するために自らが **エ** 的に行動することその自律性なのである。

⑧当然であるが、自律型AIは選択した個々の具体的な目的を達成するための具体的な行動の手順が実行可能であるからこそ動作することができる。その際、その都度、最適な手順を考えてもよいのだが、それでは効率が悪い。それよりも個々の目的に対してそれを達成するための手順が予め決まっているほうがよいのである。例えば、我々の日常の行動も目的を達成するための行動の仕方がほぼほぼ決まっているではないか。ルーティーンなどと呼ぶこともある。

⑨では、予め決まった動作はどうやって身につけたのであろうか？ 我々は、初めて遭遇する問題に対処する際はどうしているのか？ 対処の仕方を親や他人、学校の先生から教えてもらう場合もあれば、自分で探索的にあれこれやってみて、うまくいけばそのときの行動をその後も続けるようになるし、そうでなければそのときは適切ではない方法で対応しておき、後にうまくいく方法を見つかるまではいろいろと試すことを続けるだろう。

⑩自律型AIにとっても同様である。一つの方法は、人が周りから教えてもらうのと同じく、設計者が個々の目的の達成のためにどのような機能を発動させるか、どの行動を選択させるのかをAIに予め組み込んでおくのだ。ただし、この方法は前述のようにAIが抱える目的の数や、AIの持つ機能が多くなればなるほど対応できる組み合わせが増加して、設計することが困難になる。そもそも設計者が、自律型AIが未来に遭遇するすべての状況に対して事前に対応策を組み込むことは不可能であろう。未来が予測でき、そのための方策について事前に対策できるのであれば、我々ももっと賢く生きているはずだ。では、AIは設計者が想定しない状況に遭遇したらどうすればよいのか？ そこで動作が止まってしまうようなAIであれば社会に溶け込むことはできない。そこで、AI研究者は強化学習なる方法を考えたのだ。

⑪ここで強化学習について改めて簡単に説明しておく。まず、AI技術といっても実に多くの種類があり、生成AIは機械学習という技術分野に属していた。そして機械学習はAIにおける中核的な技術である。長い研究の歴史があり、これまで多くの技術が提案され、具体的に実用化されているものも多い。学習の仕方には、何かを学ぶとき、親や教師、友人などから教えてもらう方法と、自らいろいろ試してやり方を身につける方法があることは先に述べたが、強化学習は後者の「教師なし学習」に分類される。そしてこれは我々生物にも備わっている能力なのである。

⑫我々人も、親や学校の先生に教えてもらう **オ** に加えて、強化学習でも学んでいる。日常生活を営む場合においては強化学習によって獲得した知識のほうが多いのかもしれない。行き当たりばったりの行動を繰り返す過程でうまい方法をだんだんと見つけていく方法であれば、いちいち教えてもらう必要もなく、便利である。自律型AIもこの方法^⑫によって、目的を達成するための適切な対応の仕方を自ら獲得できるようになるのだ。

（出典・角川新書 栗原聡『AIにはできない——人工知能研究者が正しく伝える限界と可能性——』より）

問一 傍線部①～⑤のカタカナを漢字に改めよ。

問二 段落⑤の空欄ア、イ、ウに入るべきことばを、それぞれ本文中から抜き出して答えよ。なお、いずれも漢字二字のことばである。

問三 段落⑦の空欄エに入るべき漢字二字のことばを答えよ。

問四 段落②傍線部(A)、段落③傍線部(B)について。「それ」を具体的に表現した箇所を本文中からそれぞれ抜き出して答えよ。

傍線部A 「それ」
傍線部B 「それ」

問五 段落⑥傍線部(C)について。この文脈において「空気が読めていない」とはどういう場合を意味するか。本文中のことばを利用し、解答欄の空欄を補充する形で答えよ。
「 」「 に応じた 」「 を 」「 に 」「 できない場合。

問六 段落⑨傍線部(D)「探索的にあれこれやってみて」と同じ内容を表現した箇所を本文中から二十字以上、二十五字以内で抜き出して答えよ。

問七 段落⑩に「二つの方法」とある。この方法以外にどのような方法があるか。本文中から十字以内で抜き出して答えよ。

問八 段落⑫空欄オに入るべき六字のことばを、本文を参考にして自分で考えて答えよ。

問九 段落⑬傍線部(E)「この方法」とはどのような方法か。本文中のことばを用いて、二十字から三十文字程度で説明せよ。なお、文末は「方法。」とせよ。

※以上で問題は終了です。

模範解答

一									
問九	問八	問七	問六	問五	問四	問三	問二	問一	
に	自	教	強	試	「状況	能	ア	①	限定
つ	ら	師	化	す	に「選択	動	生	②	案件
け	い	あ	学	ま			き	③	案件
る	ろ	り	習	く	「に応じた「タスク		る	④	制約
方	い	学	な	い	「できない場合。		こ	⑤	処理
法	る	習	る	方			と	⑤	発見
。	試		方	法					
	し			を					
	な			見					
	が			つ					
	ら			ける					
	よ			る					
	り			ま					
	良			で					
	い			は					
	や			い					
	り			ろ					
	方			い					
	を			ろ					
	身			と					